

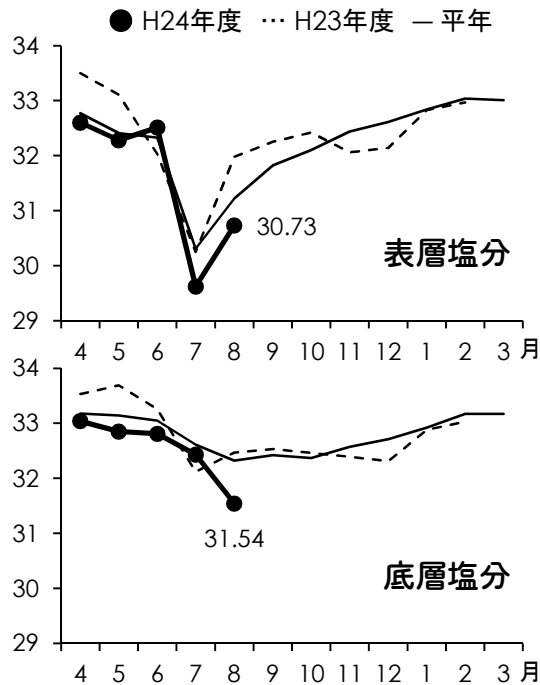


## 2. 塩分

全調査点の平均値

	表層	底層
観測値	30.73	31.54
平年差	-0.49	-0.78
前年差	-1.25	-0.93

各調査点における塩分は、表層では30.10~31.58、底層では30.24~32.67であり、平年に比べて、表層では「やや低め」~「高め基調の平年並み」、底層では「甚だ低め」~「低め基調の平年並み」でした。

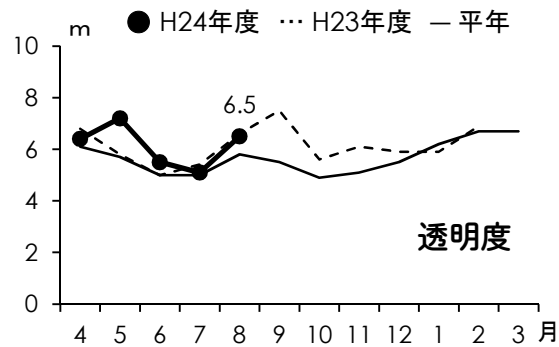


## 3. 透明度

全調査点の平均値

	—
観測値	6.5 m
平年差	+0.7 m
前年差	-0.1 m

各調査点における透明度は、3.0~14.0mであり、平年に比べて「やや低め」~「甚だ高め」でした。



## 4. 赤潮・クラゲ等の情報

### (1)赤潮

宇部市沖から防府市沖にかけての広い範囲で、赤潮(カレニア ミキモトイ:有害種)が確認されました。

### (2)クラゲ

全域でミズクラゲが増加するとともに、沖合域を中心にユウレイクラゲも確認されました。

### (3)その他の情報

観測は、山口県公害・漁業調査船「せと(30トン)」により実施しました。



調査船「せと」

## 5. お知らせ

◎ 平年値における「平年」は、1981年(S56年)から2010年(H22年)までの30年間です。

◎ 「底層」は海底から1m上の層です。

◎ 次回の観測は9月上旬の予定です。天候などによって変更になる場合があります。

◎ 観測結果は、山口県のWEBサイト「海鳴りネットワーク」にも掲載しています。